

# カラーユニバーサルデザインを取り入れよう！

## ◇カラーユニバーサルデザインとは？

色覚（色の感じ方）は、人それぞれ違います。この色覚の差が情報の差にならないように、色の使い方などにあらかじめ配慮し、誰に対してもきちんと正しい情報が伝わるようにすることを「カラーユニバーサルデザイン」と言います。



## ◇カラーユニバーサルデザインの3つのポイント

ポイント	改善前	改善後
<b>①できるだけ多くの人に見分けやすい配色を選ぶ</b> ○彩度の高い色と低い色、明度は明るい色と暗い色を組み合わせる。 ○色の濃淡の差をつけ、背景の色と文字の色に明暗の差をつける。		
<b>②色を見分けにくい人にも情報が伝わるように</b> ○形を変えたり、文字にふちどりをつけたりする。 ○地図やグラフなどは斜線やドットなどの模様をつけると伝わりやすくなる。 ○文字や線を太くする。		
<b>③色の名前を用いたコミュニケーション</b> ○色の名前を記載する。 ※「みずいろの申請用紙にご記入ください」と案内されても色弱の人（一部の色の組み合わせについて、一般的な色覚者と色の感じ方が異なる人）には見分けづらいため、用紙に色の名前を記載してコミュニケーションを図る。		

## ◇ユニバーサルデザイン出前講座

鳥取県では、カラーユニバーサルデザインを含むユニバーサルデザインの考え方や必要性について、わかりやすく説明する出前講座を行っています。PTA・地域の研修会などで学んでみませんか。



## ◇色弱模擬フィルターの貸出

色弱模擬フィルターとは、色弱の人の見え方が体験できるメガネです。ポスター・チラシなどの作成時にぜひご活用ください。



## ◇ユニバーサルデザインについての申込・問合せ先

鳥取 UD

検索

申込・  
問合せ先

鳥取県総務部人権局人権・同和対策課  
Eメール [jinken@pref.tottori.lg.jp](mailto:jinken@pref.tottori.lg.jp)

TEL (0857) 26-7592 FAX (0857) 26-8138  
URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/ud/>